

授業科目等の概要

(情報専門課程電子学科 電気技術専攻) 2022年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験有り
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			配電設計	屋内幹線や分岐回路の設計について理解し、配線図の読み方、書き方について学習する。	1後 2後	42	3	○			○		○			○
○			電気機器	電気機器の原理・構造・機能などを学び、その用途、使い方、特徴などを理解する。	1通 2後	120	9	○			○		○			○
○			施工方法	各種電気工事の施設場所、電気機器・材料の規格・施工方法について学習する。	1通	98	6	○			○		○			○
○			電気工事实習	工事方法を習得し、配線器具への配線方法についての技能を修得する。	1通 2後	168	16		○		○		○			○
○			応用実習	実践的な演習を行い、即戦力となる知識と技術を習得させることを目的とする。	1通 2後	168	12		○		○		○			○
○			ネットワーク技術	データ通信の基礎技術を学び、TCP/IPの基礎をはじめ、アクセス技術、HDLC手順等について理解する。	2前	56	4	○	○		○		○			○
○			キャリア教育	社会人・職業人として必要とされる知識や技術を身につける。また、研修を含む企業との連携授業を行う。	1通 2前	64	4		△	○	△	○	○			○

合計時間 716時間

授業科目等の概要

(情報専門課程電子学科 データ通信専攻) 2022年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験有り
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			配電設計	屋内幹線や分岐回路の設計について理解し、配線図の読み方、書き方について学習する。	1後 2後	42	3	○			○	○				○
○			電気機器	電気機器の原理・構造・機能などを学び、その用途、使い方、特徴などを理解する。	1通 2後	120	8	○			○	○				○
○			施工方法	各種電気工事の施設場所、電気機器・材料の規格・施工方法について学習する。	1通	98	7	○			○	○				○
○			電気工事实習	工事方法を習得し、配線器具への配線方法についての技能を修得する。	1通 2後	168	12		○		○	○			○	○
○			応用実習	実践的な演習を行い、即戦力となる知識と技術を習得させることを目的とする。	1通 2後	168	12		○		○	○				○
○			ネットワーク技術	データ通信の基礎技術を学び、TCP/IPの基礎をはじめ、アクセス技術、HDLC手順等について理解する。	2前	56	4	○	○		○	○				○
○			キャリア教育	社会人・職業人として必要とされる知識や技術を身につける。また、研修を含む企業との連携授業を行う。	1通 2通	64	4		△	○	△	○	○			○

合計時間 716時間

授業科目等の概要

(情報専門課程電子学科 総合エンジニア専攻) 2022年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験有り
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			施工方法	各種電気工事の施設場所、電気機器・材料の規格・施工方法について学習する。	1通	98	6	○			○	○				○
○			電気工事实習	工事方法を習得し、配線器具への配線方法についての技能を修得する。	1通 2後	168	16		○		○	○				○
○			応用実習	実践的な演習を行い、即戦力となる知識と技術を習得させることを目的とする。	1通 2通	224	12		○		○	○				○
○			.NET77°リケーション I	複数フォームの利用などの規模が大きいプログラムを管理できる技術を学習。実習課題を通じて実践的なプログラム技術を学習する。	2前	28	2		○		○	○				○
○			アプリ開発	一般的に利用されるWindows搭載のPCで動作するシステムの開発方法の習得。基礎的なフォームコントロールの利用方法と各イベントについて学習する。	2後	28	2		○		○	○				○
○			JAVA	Java プログラミングの基礎及びアルゴリズムの基礎を理解し、独力で初級レベルアプリケーションが作成を行う。	2通	112	8		○		○	○				○
○			キャリア教育	社会人・職業人として必要とされる知識や技術を身につける。また、研修を含む企業との連携授業を行う。	1通 2前	48	3		△	○	△	○	○			○

合計時間 706時間